

株式会社 コモドスペース
大阪市西区立売堀1丁目6番8号
TEL. 06-6533-5167/FAX. 06-6533-5140

空室解消 ニュース レター Vol. 23

Contents

夏号

- 代表取締役社長 本間達司のコラム
-「目標設定」
- コモドスペースの BEFORE→AFTER
-「IT企業が「和風」の
コンセプトでリノベーション」
- コモドスペースの図書館
-「共同住宅の防犯対策、
住民の約5割が「不十分」」



目標設定

みなさま、こんにちは。今年の梅雨もよく雨がふりますね。雨が降るとたいいの方は気分が曇がちになるようですが、人によってはお気に入りの傘を使ってみたり、家でのんびり過ごしてみたり雨にも楽しみ方があるようです。でも、晴れの日も雨の日も「心のゆとり」がないと楽しめそうにないですね。さて、今回は目標設定についてお話をしてみたいと思います。

私自信の話からはじめますと、私は昔から理想主義者でいつも大きな目標を胸に抱いています。でもご多分に漏れずなかなかその目標が達成されたためしがありません。

なぜ？恐らく目標と現実があまりにもかけ離れ過ぎて、自分自身の心の中で目標を達成したい気持ちと諦めの気持ちが混在しているからではないかと考えています。

それなら目標なんて無くてもいいじゃないかという声も聞こえてきそうですが、何事にも目標を設定する場合としない場合では、必ず結果が違ってくると確信しています。なぜならば、目標設定を山登りに例えてみましょう。



日本一の山、富士山に登る場合と家の裏山に登る場合では、装備はもちろん心構え

から服装まで準備するものが全く違います。登りたい山はどこの山かを決めるのが目標設定です。登る山を決めれば必要となる装備や知識、技術や体力といったものが必然的に見えてくるはず。その段階で原状の状態とあるべき姿との差が明確になり、その差を縮めることにより目標の実現に1歩近づくことになるのです。

しかし、目標設定がない場合は、うっそうと茂った森の中をてくてく歩く人のように運が良ければ頂上にたどり着けるが、運が悪ければまた山麓に逆戻りというように運任せとなりかねません。登るべき目標を定めることにより、進む方向が明確になり半歩でも一歩でも効率良く目標に近づいて行けると思いません。

少し話は変わりますが、先日、テレビで元松虫中学教諭の原田隆史さんを紹介されている番組を見かけました。

原田先生は荒廃していた公立の松虫中学を陸上で日本一に育て上げ、数々の荒廃した中学校を立て直し、「生活指導の神様」と呼ばれている方です。

原田先生が言っていました。「子供には無限の可能性がある」「小さな成功体験を毎日積み重ねることにより大きな自信となり、大きな目標が達成できる」「**目標は3段階作る、1つ目は必ず達成できる目標、2つ目は中間目標、最後に最高の目標です。**」

この言葉を聞き閃きました。そうか、私は今まで間違っていた。最高の目標しか設定せず、挫折感と敗北を味わい続けて来た。

私はようやく気付きました、絶対達成できる目標を設定し、成功体験を積み重ねることが、継続して努力を続ける原動力になることを。早速、コモドスペースで実践しています。今後のコモドスペースの成長をご期待下さい。

また、弊社の担当者がお伺いした時に、コモドスペースの大きな目標をたずねてやって下さい。



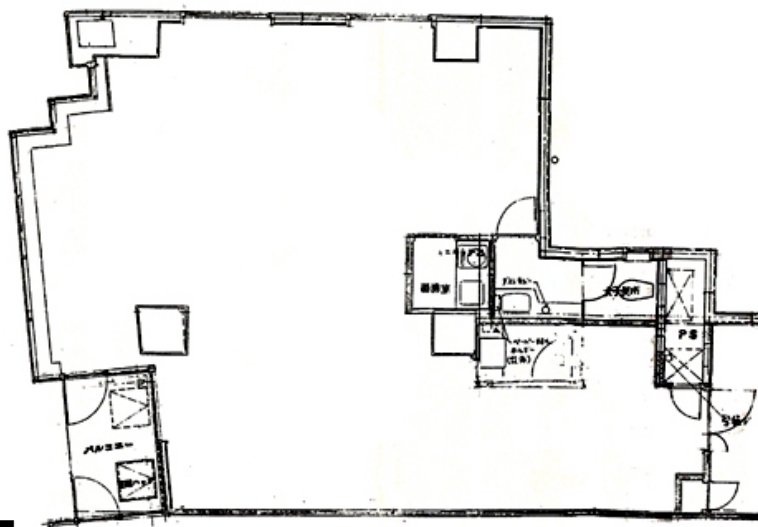
価格：¥1,470（税込）

出版：日経BP社

コモドスペースのBEFORE→AFTER

『内装がオーダーできるオフィス -中央区オフィスプロジェクト-』
オフィスの1室を借りたIT企業が「和風」のコンセプトでリノベーション。

元々は、グレーのタイルカーペットと白い塗り壁・白い天井で
良くあるオフィスでした



BEFORE



社長室と事務室という形で部屋を二つに分けました。また、徹夜作業も多い
職種ということで、洗面とシャワールームを設置しました。内装は和風。
落ち着いたフローリングタイルに茶色の壁がアクセントに採用されました。



AFTER

【 -共同住宅の防犯対策、住民の約5割が「不十分」- 】

日本経済新聞5月8日 朝刊

前号でもマンションの防犯についての話題に触れましたが、マンションの防犯性については入居者の関心が高くなる一方です。今回は、マンションの防犯設備について日本経済新聞に興味深い記事がありましたのでご紹介します。

独立行政法人建築研究所が、昨年12月に実施したインターネット調査で、二世帯以上が入居する共同住宅に住む全国の男女519人のうち、**マンションやアパートの共用部分の防犯対策について、住民の約5割が「不十分」と感じていることがわかった**というのです。

記事には、玄関やエレベーターでは防犯カメラやオートロックの導入が進む一方で、共用玄関以外の共用出入り口や駐輪場など、対策が遅れている「死角」の存在も明らかになったとあります。

詳しく調べるとさらに興味深い調査結果がありました。防犯対策を行うにあたって入居者が負担しても良いと思える金額について調べた項目です。

年齢平均で見ると、**1ヶ月あたり防犯対策に支払っても良い金額は1,659円で95%以上の入居者は支払いの意思が有るといいます。**

年齢別に見てみると、50代～60代の入居者の支払い意思は高く平均2,200円を超えます。弊社の入居者で多い20代～30代で考えると、1,458円～1,695円でした。

今後、コモドスペースでは防犯対策について、積極的に勉強し具体的にオーナー様皆様方に良きアドバイスが出来るよう取り組んでまいります。ご関心をお持ちのオーナー様はお話をお聞かせ頂ければ幸いです。(岡崎)

参照：平成18年4月 独立行政法人建築研究所「共同住宅における防犯に関するアンケート調査」

「空室解消ニュースレター」編集部

株式会社 コモドスペース

〒550-0012 大阪市西区立売堀1丁目6番8号

TEL 06-6533-5167 FAX 06-6533-5140

URL: <http://www.comodospace.com/> MAIL: info@comodospace.com

発行人 本間・岡崎

発行日 平成18年7月5日

当社4階モデルルームは随時見学可能となっております。見学をご希望の方はコモドスペースまでご連絡下さい。

Copyright (c) 2006 (株)コモドスペース all rights reserved.